

十一月二十二日 八幡市役所 聯合通俗講演會 (午後六時半開會)  
日本鐵鋼協會

會場 八幡市高等女學校講堂に於て

開會之辭 八幡市長 新 開 滯 觀君  
題未定 (貳名若くは參名 候補者物色中)

閉會之辭 日本鐵鋼協會々長 工學博士 鹽 田 泰 介君

第三日 十一月二十三日(火曜日祭日) 講演會 午前八時半開演

會場 八幡製鐵所職工養成所講堂

講演 (午前之部)

(10) 黃銅加工品の時期割と結晶粒との關係並に低溫燒鈍の影響  
東京電氣株式會社 中 上 義 勝君

(11) 高溫度に於ける鋼の粘性に就て  
吳海軍工廠製鋼部海軍造兵大尉 工學士 佐々川 清君  
(休憩十分間)

(12) 健全なるインゴットの鑄流を目的とする酸性平爐製鋼法に就て  
陸軍造兵大阪廠工廠彈丸製造所長砲兵中佐 工學士 林 狷 之 介君

(13) タングステン鋼の組織に就て  
東北帝國大學金屬工學科教授 理學博士 村上 武 次 郎君  
工學士 武 田 修 三君

晝 食 (同所内に於て)

講演 (午後之部) 午後一時開演

(14) 炭酸鹽の滲炭速度増加の原因に就て  
東北帝國大學金屬材料研究所 工學士 高 橋 源 助君

(15) 燒戻硬化の現象に關する研究  
日本特殊鋼合資會社技師 理學博士 松下 德 次 郎君  
永 澤 清君  
(休憩十分間)

(16) 薄板の製造に就て 川崎造船所技師 小 田 切 延 壽君

(17) 古代鑄錢の型範に就て  
九州帝國大學工學部教授 工學博士 金 子 恭 輔君  
(休憩十分間)

(18) On the cause of temper — Brittleness of Steel  
東北帝國大學金屬材料研究所々長 理學博士 本 多 光 太 郎君  
工學士 山 田 良 之 助君

(19) 製鐵所作業活動寫真  
九州巡迴活動寫真 製 鐵 所

閉會之辭 日本鐵鋼協會會長 工學博士 鹽 田 泰 介君

懇親會 午後六時開會

會場 門司市門司俱樂部に於て

第四日 十一月二十四日(水曜日) 工場見學

第一班 午前八時までに電車戸畑支線どんだ「泥田」停留所に參集之事

- I 東洋製鐵(戸畑) 午前八時——午前九時半  
II 戸畑鑄物(戸畑) 午前十時——午前十一時半

晝食 戸畑鑄物會社内に於て

- III 東海鋼業(若松) 午後一時半——午後二時半  
IV 帝國鑄物(若松) 午後三時——午後四時

散會

第二班 午前八時までに淺野小倉製鋼所事務所に參集之事

- I 淺野小倉製鋼所(小倉) 午前八時——午前九時半  
II 東京製綱(小倉) 午前十時——午前十一時

晝食 (櫻ビール工場内)

- III 櫻ビール工場(大里) 午後一時——午後二時  
IV 旭硝子工場(牧山) 午後三時——午後四時

散會

第五日 十一月二十五日(水曜日) 隨意見學

- I 黑崎窯業(黑崎) 午前八時——午前九時  
II 九州製鋼(八幡市前田) 午前十時——午前十一時  
III 安田製釘所(八幡) 午後一時——午後二時  
IV 日本冶金株式會社(大里) 午後二時半——午後三時半  
V 淺野セメント工場(門司)  
又は王子製紙小倉工場(小倉) 午後四時——午後五時